

町政懇談会を開催

町政懇談会を1月17日から21日にかけて5日間、町内10会場で開催しました。140の方が参加いただき、163件のご意見・ご要望をいただきました。その主なものについてご紹介しますが、他にも各地区から多数のご意見・ご要望をいただきました。今回いただいた皆さんの声をできる限り町政に反映できるよう努めて参ります。

河川・道路・公住・下水道

○赤川改修工事の延長（上流方面）をお願いしたい。（幌似構造改善センターほか）

▽平成27年度から今年度までに下流の堀株川から全体延長850mの整備を実施しました。町では現在、次年度以降の延長に向け、財源確保も含め検討中です。

○公営住宅の建替計画を教えてください。（梨野舞納地区住民センター）

▽今年度、小沢団地の建設が完了と併せ新規に幌似団地に着手しており、来年度は梨野舞納団地を建替していきたくと考えています。これで平成3年から継続的に実施してきた建替事業については、全て完了となります。

また、住戸改善事業として、昭和60年代に小沢地区と発足地区に建設したセラミック造の公営住宅の全面的なりフォームを予定しています。

産業

○道の駅の建設年度、規模はどのようになっているのか。（西老古美会館ほか）
○道の駅について、町民が集えるような施設となるよう、付帯する施設の事も考えながら建設して欲しい。（生涯学習センター）



生涯学習センター 会場の様子

▽平成25年に基本構想、平成26年に基本計画を策定し、事務を進めて参りました。これまでの間、様々な資料やデータを収集し、どのような道の駅が共和町にとってふさわしいかということを検討してきました。平成30年度からは検討してきたことを実際に形にしていく作業を進め、平成36年度の供用開始を目標に建設する予定となっております。

○有害鳥獣被害が深刻になっている。捕獲報奨金など色々な対策方法があると思うが、町ではどのように考えているか。（発足克雷管理センターほか）
○アライグマ等の有害鳥獣の駆除にかかる経費及び道具等の支援をして欲しい。（国富地区住民センターほか）



有害鳥獣被害を受けた作物の様子

▽昨年のアライグマの捕獲頭数は、一昨年よりもかなり増えている状況であり、町内全域で個体数が増えていると町も農協も判断しています。今後、個体数を減らすための対策を農協と連携して積極的に取り組んでいきたいと考えています。

○新規就農者の受入体制を整えて欲しい。（前田地区住民センター）

▽町では、総合戦略の中で新規就農支援について取り組むこととしています。基本的に農家のご子息が後を継がれて農業経営をしていくことが理想ではあ

ります。しかし、様々な課題により難しい状況にあることから、町としても関係機関と連携を図り、共和町にはどのような形が合うのか先進地の事例も検証しながら対策を検討したいと考えています。

消防・原発・交通・通信

○北海道横断自動車道共和・余市間の現状の進捗状況について伺いたい。（幌似構造改善センターほか）

▽共和・余市間は、自動車専用道路として工事延長27.6km、総事業費1,090億円の事業ですが、余市・仁木間を優先して工事が行われておりますが、当町までの間は、用地買収や一部工事に着手していると伺っています。

医療福祉関係

○町民健康券をインフルエンザ予防接種に使用でき良かったと思います。おはよう検診等にも使用できるよう検討願います。（前田地区住民センターほか）
▽町民健康券は、平成14年からワイズ温泉のほか西村計雄記念美術館とかかし古里館、パークゴルフ場の使用に利用していただいております。「町民の健康増進」と「町内施設の利用促進」がその目的です。

インフルエンザは肺炎などを重症化する場合があります。流行を防ぐためにも予防接種を受けてもらいたいという趣旨で、平成29年度から、1人当たりの

町民健康券を1枚増やし、1人当たり3枚交付しています。

健診は、健康維持に繋がるものと考えていますが、それぞれ加入する健康保険の種類により、受診する機関が異なることや、年齢も、おはよう健診であれば35歳以上の方が対象となるなど、それぞれ異なっています。

町民健康券は、みなさんが利用できるものに対して使用できるようにしたいと考えており、より有効な手段について検討していきます。

○来年度開設する、子育て支援センターについて、発達障害の方の支援は行うのか。(生涯学習センター)

▽子育て支援センターは、就学前の子どもと親と一緒に利用してもらい、子育てについての悩み事などを相談する施設です。発達障害の専門員を配置する予定はありませんが、岩内町に岩宇4町村の発達支援を行う施設があるので、そちらと連携を図っていきたいと考えています。また、保健師が子どもの検診などで個別に親子と関わり、発達の状態の確認や相談を行っておりま

行 財 政 関 係

○ふるさと納税について、納税の仕組みと税収額、使用方法を教えてください。

(小沢地区住民センターほか)

▽ふるさと納税制度は、生まれ育ったふるさとや、思い入れのあるまちを応援したいという思いを寄附により実現

するものです。

本町も、この制度を活用し、関係団体のご協力を頂きながら平成28年度から実施しています。

平成28年度のふるさと納税申込み状況は、申込件数三、九一〇件、約五、一〇〇万円の寄附を全国から頂いております。

寄附の用途の指定は、寄附者の意向により6つの事業区分に振り分け、用途区分に応じ、翌年度の政策的な事業に充てています。

平成29年度に充当した事業は、「地域公共交通網形成計画作成委託事業」、「子育て支援センター備品」、「中央幼児センターフェンス改修」、「教育用コンピュータ購入事業」に充てています。町としては、本事業の充実を図ることにより、地域の発展や活性化に繋がっていきたいと考えています。

教 育 行 政

○北辰小学校で複式学級が導入されている状況であるが、小学校統合についてどう考えているか教えてください。また、北辰小学校の複式学級は来年以降も解消されないのか。(宮丘地区寿の塚)

▽次期総合計画策定の作業が始まっており、その中で学校統合についても住民アンケート調査を実施しています。その結果を参酌して、種々検討していきたいと考えています。

また、現状、平成30年度においても複式学級については、継続される予定

となつていきます。教育委員会としても、複式学級を解消できないか各方面から検討している最中であり、保護者や学校と協議する場面もあると思っております。ご協力よろしくお願いたします。



北辰小学校学校芸会の様子

○本年4月からペットボトルごみの出し方が変わり、ますます違反ごみの増加が予想されるので、ごみステーションの管理に係る助成金の増額、または、違反ごみ専用の処理袋の支給を検討願えないか。(西部住民センター)

▽ゴミステーションの管理報償費は、現在、見直しを進めており、若干ですが、増額を検討しています。

また、違反ごみや近年増加している不法投棄の対応は、特に夜間巡視やステーションの見回りなどを実施しているところであり、効果的な対策を工夫して進めて参ります。分別のお知らせについても、なるべくわかりやすいものを心がけて参ります。

環 境 ・ 公 害

【平成30年要望件数(項目別)】

項 目	件数(前年比)
河川・道路・公住・下水道 (河川・町道・排水路の整備等)	49(-2)
産 業 (有害鳥獣対策・道の駅関係等)	33(+15)
消防・原発・交通・通信 (防災無線・インターネット通信・交通安全対策等)	29(-2)
除 排 雪 (国道・道道・町道の除排雪について)	14(±0)
医 療 ・ 福 祉 (町民健康券の利用範囲拡大等)	9(-3)
行 財 政 一 般 (ふるさと納税関係等)	6(+1)
教 育 行 政 (小学校統合関係等)	3(-4)
防 犯 灯 ・ 道 路 照 明 (街灯の新設等)	2(±0)
環 境 ・ 公 害 (違法ゴミ関係)	1(-3)
そ の 他 (防 災 等)	17(+7)
合 計	163(+9)